

地域への活動風景

7/9 「いきいきサロン希望ヶ丘」で、介護予防講座を開催しました。

ダスキンヘルスレント福祉用具専門員の山下さんと木村さんを講師に招き、健康講座を開催しました。ちょっとした指運動も難易度が進むにつれて、8名の参加者の方々も苦笑する場面はありましたが、健康クイズにも皆さん笑顔で積極的に質問され、脳の活性化に繋がったのではないのでしょうか？

また包括からも消費者被害防止啓発(元号改正に伴う詐欺被害)のお話しをしました。変だなと思った時には即時な判断はせず、必ず周囲に相談して頂くよう啓発し、「ほんまやね、気を付けます。」と言って頂きました。

口腔・栄養・運動・社会参加を継続することで、筋肉がついたり、介護予防に繋がることが立証されています。

希望ヶ丘いきいきサロンの皆様、今後もいきいきサロン継続、頑張ってください！！ 私達も新しい情報が伝えられるよう、これからも頑張ります！！



7/25 「東部地区民生委員児童委員連絡協議会」にて、合同勉強会を開催しました。

毎月第四木曜日に菅原生涯学習市民センターで開催されている東部地区の民生委員さん、主任児童委員さんの連絡協議会に包括パナソニックエイジフリーと大潤会の社会福祉士が出席させて頂き、毎年恒例の合同勉強会を開催させて頂きました。

活動年数の長い委員さんが多く、毎年、色々なジャンルの専門家や講師をお招きして勉強会を実施していましたが、今年度は地域包括支援センターの役割を踏まえて民生委員さんと包括の連携について、事例を用いた研修を実施しました。



包括の周知、連携状況に関するアンケートを事前に実施し、認知度、連携は幅広く行われていました。研修では困難ケースの事例を通して、包括から各関係機関や社会資源に繋がっていったことから解決に繋がったことをご紹介させて頂き、地域住民、医療、介護保険事業者、各関係機関との連携が有効であることを再確認しました。引き続き民生委員さんと主任児童委員さんとの協力関係の大切さを包括支援センターも再確認させて頂きました。

また次年度以降も、引き続き、合同勉強会のお声かけを頂いており、アンケートでは色々なご希望、ご質問も頂きましたので、民生委員さん、主任児童委員さんの活動に参考となる内容をご提供できればと思います。



入退職のご報告

1年半在職していた社会福祉士の鈴木が7月26日付で退職。9月21日付で保健師職として四方智子が入職しました。今後とも宜しくお願い致します。

前職は、訪問看護事業所で勤務していました。『一期一会』を大切に、先輩職員方のお力をおかりしながら少しでも早く戦力になれるよう頑張っていきたいです。どうぞよろしくお願い致します。



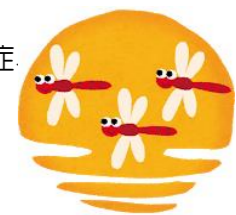
包括大潤会だより

VOL.62

令和元年秋
医療法人 大潤会
枚方市地域包括支援センター大潤会
枚方市長尾谷町3-6-20
072-857-0330
発効日：令和元年10月1日
発行責任者 管理者

暦の上では秋なのに、9月でも35℃を超える酷暑日やゲリラ豪雨があたり、いったい日本はどうしちゃったんだろう...と思っていた時に、映画「天気の子」を観ました。映画の中では、観測史上初といった異常気象が言われていても観測を始めたのはつい最近で、日本は古来からこの気象の変化を受け止めていたと神主が話をされていました。昔は人々の願いを天に届ける天気の巫女がいたらしく、映画の主人公は巫女同様に大雨の中でも100%晴れにしていけるのですが、実は自分の身を代償にしていたといった物語でした。秋は行事も多く、すっかりとした秋晴れになると嬉しくなるのですが、晴天に感謝して日々過ごしたいと思いました。

ご高齢になると体温調整が難しくなってしまうので、ちょっとした体調不良から脱水、熱中症、肺炎など救急搬送される事も多いです。皆さん、体調管理には十分気を付けて下さいね。



各担当からの報告 社会福祉士

10月からいよいよ消費税が10%となり、食料品、新聞などは軽減税率などもあり、ややこしくなりますが、併せて2つ周知をさせて頂きます。

1つ目は子育て世代や所得の少ない方を対象に枚方市でもプレミアム付商品券が発行されます。4千円で5000円額面の商品券が5冊まで購入できます。ただし事前に購入引換券交付の申請が必要で、交付対象者には枚方市から交付申請用紙が届いておりますので、11月29日までに申請をしておきましょう。(詳しくは枚方市産業文化部プレミアム付商品券室まで)

2つ目は消費税増税に伴い、増税還付に関して詐欺が横行する可能性もあり、高齢者向けに注意喚起を行っております。以前にもお伝えしておりますが、還付金は市から電話で連絡をすることはなく、また銀行のATM操作では還付されません。みなさま、ご注意ください。

保健師等

自立支援を基本に、より良いケアマネジメントを立てるにはアセスメント力向上が求められます。アセスメント力向上を目的として、今年度は3回目の介護予防ケアマネジメント研修(医療面のアセスメントを強くして予後予測に活かす内容)を冬に予定しています。研修の対象者は地域のケアマネさんと包括職員です。お忙しいとは思いますが、ご参加ご協力を宜しくお願い致します。

主任ケアマネ

昨年度に開催した多職種連携研究会で抽出した課題を全包括で共有しています。今後課題に対してどのように取り組むのかを検討していきます。各圏域で今年度も多職種連携研究会の開催がされており、12圏域では令和2年1月30日の午後に開催予定となりました。各職種の方に是非参加して頂き、心のかよう連携を一緒に目指しましょう。

今後の予定

【10月】

- 12日 枚方市生涯現役地域づくり事業「すがわら健康まつり」
- 17日 実地指導
- 24日 自立支援型地域ケア会議

【11月】

- 3日 藤小校区まつり(ダスキンさんと車イス展示・体験)
- 10日 田口山校区まつり(参加予定)
- 18日 東部医療連携研修会
- 27日 元気かい！藤阪

【12月】

- 12日 自立支援型地域ケア会議



地域包括ケアに向けた取り組み

『元気かい！藤阪』

7月30日に会議を開催。前回、藤阪郵便局跡地に移転したケアプランセンター十和音さんから、空きスペースを地域の活動場所へのご提案があり、現地の見学会も開いて頂き、どういった活用が有効かをメンバー内で検討しました。実際に活用となると、「スペースに合わせた収容人数などから5~6人位」を想定し、趣味活動や談話など「仲間作りの場として活用しては」、その為にはまず「椅子やテーブルが必要では」等々、活発な意見が出ていました。メンバーの意見を受け、十和音さんの方で又検討して頂くことになりました。

藤阪校区で積極的に取り組まれている「地域元気づくり教室」ですが、小規模多機能ホームふじさんから、系列のなごみの里での講師派遣協力について、資料の提供がありました。医療や介護について、近郊の介護事業所や病院から情報提供をいただければ、より一層地域連携を図ることに繋がるのではと思います。



自立支援型地域ケア会議 (令和元年8月22日：包括 大潤会にて)

1事例目「自分で買い物に行けるようになりたい」

膝の手術をされ自宅にもどられるが、膝に違和感があり一人での外出に不安があると事例提供者より話がありました。

助言者より、膝のトラブルの対処法を現在利用されている通所リハビリのスタッフより対処療法を説明し本人の不安を軽減、栄養面では筋肉がつくようにタンパク質を取れているかの確認をしましょうとアドバイスがありました。

2事例目「家族と一緒に旅行に行きたい」

パーキンソン病の疾患と両変形性膝関節症があり歩行が不安定であるが、1年後の目標で家族旅行に行くと設定していますと事例提供者より話がありました。

助言者より、パーキンソン病の進行だけでなく整形疾患の痛みの確認も大切。栄養士より医師より減量の指示があるなら、本人に体重管理が必要な理由を理解して頂き、食事以外におやつが本人の手元に無い甘い飲み物で水分補給をしていないか聞き取りをしては。又、坂道の歩行に関してはアシスト付きに歩行器の検討をしてみてもとアドバイスがありました。

＜今回の会議での共通理解として＞

進行性の病気の方の支援は病気の予後を考えながら、出来るだけ自立が維持できるように環境等の調整等先を見越しての視点が必要。

次回も偶数月に開催しておりますので、見学希望は包括大潤会までご連絡下さい。



栄養士さんからの情報です。

低栄養予防のレシピ集がインターネットに掲載されていますので、ご活用ください。以下、レシピ集の印刷方法です。

- ①「おおさか食育通信」を開く。
- ②左端の「健康栄養情報」をクリック
- ③「教材資料・大阪府作成のパンフレット」をクリック
- ④「高齢者・在宅療法者向け教材」をクリック
- ⑤簡単お手軽「低栄養予防」レシピ集をクリック
- ⑥レシピ画面を右クリック→印刷を選ぶ。

医療介護連携と研修会



7月23日（火）東部介護支援専門員研修会

「高齢者における糖尿病診療について」血糖コントロールと認知症発症についてや、認知症にならないためには運動が効果ある等、高橋輝院長先生のご講義と「外来リハビリのについて」筒井重雄理学療法士「中村病院の特色とケアマネジャーとの連携について」山崎豪相談員にご説明頂きました。ケアマネジャーから医師へ医療系サービスの問い合わせについてお困りの際は地域連携相談部までお問い合わせくださいとお話しがありがとうございました。



8月19日（月）東部事業所研修会

「パーキンソン病～ヤールの重症度分類とリハビリ」について、病状の進行に併せて変化する症状や、リハビリについて枚方公済病院リハビリテーション課の吉本拓登理学療法士からご講義していただき介護保険事業所の職員39名のご参加がありました。

アンケート集計 意見抜粋

- 研修内容について
- 良かった 31 まあよかった 8
- 今後受けてみたい研修について
- 認知症や高次脳機能障害
- 小脳変性症
- パーキンソン病の運動方法
- 狭心症 心不全
- 薬剤の副作用や注意すること 等



アンケートのご協力ありがとうございました。今後の参考にさせていただきます



「すがわら健康まつり」に遊びに来て下さい

10月12日に開催予定の「すがわら健康まつりですが、今回は、広報ひらかたに掲載され、講座予約開始日の9月12日は9時から電話が鳴りやまず、予約枠は半日で無くなってしまふほどの勢いでした。

昨年度は台風の接近で、ご参加の方も少なめでしたので、今年は大盛況が予想され、当日は天候に恵まれることをお祈りするばかりです。

また、当日は企画に参加頂く団体の方以外に、イベントスタッフとして、包括・パナソニックさんや、社協さんにもお手伝いをしていただく予定です。お友達とお誘いあわせの上、是非ご参加下さいね。